

岡山県感染症週報 2016年 第36週 (9月5日～9月11日)

【お知らせ】

◎次週、2016年 第37週 (9/12～9/18) の感染症週報は、9月30日 (金) にホームページに掲載いたします。

岡山県は『腸管出血性大腸菌感染症注意報』発令中です

9月24日～30日は『結核予防週間』です。

◆2016年 第36週 (9/5～9/11) の感染症発生動向 (届出数)

■全数把握感染症の発生状況

第35週	2類感染症	結核	2名 (40代 男 1名、70代 女 1名)
	3類感染症	腸管出血性大腸菌感染症	1名 (O群不明: 40代 女)
	4類感染症	デング熱	1名 (50代 男)
	5類感染症	梅毒	1名 (60代 男)
		バンコマイシン耐性腸球菌感染症	1名 (30代 女)
第36週	2類感染症	結核	3名 (60代 男 1名、70代 女 1名、80代 女 1名)
	3類感染症	腸管出血性大腸菌感染症	4名 (O26: 幼児 女 1名、 O157: 20代 女 1名、50代 女 1名、60代 男 1名)
	5類感染症	アメーバ赤痢	1名 (50代 男)

■定点把握感染症の発生状況

患者報告医療機関数: インフルエンザ定点 84、小児科定点 54、眼科定点 12、STD 定点 17、基幹定点 5

- A群溶血性レンサ球菌咽頭炎は、県全体で35名 (定点あたり0.81 → 0.65人) の報告があり、前週よりわずかに減少しました。
- RSウイルス感染症は、県全体で29名 (定点あたり0.24 → 0.54人) の報告があり、前週より大きく増加しました。

【第37週 速報】

- 腸管出血性大腸菌感染症 1名 (O157: 20代 女) の発生がありました。(9月13日)

1. [腸管出血性大腸菌感染症](#)は、第35週に1名、第36週に4名の報告があり、2016年第36週まで (～9/11) の累計報告数は34名となりました。さらに第37週 (9/13) にも1名の報告があり、患者の発生がつづいています。岡山県では「[腸管出血性大腸菌感染症注意報](#)」を県下全域に発令し、注意喚起を図っています。手洗いなどを徹底するとともに、食品は冷蔵庫で保存し、調理後はできるだけ速やかに食べる、食肉は中心部まで火を通すなどの食中毒対策を励行し、感染予防に努めましょう。詳しくは、岡山県感染症情報センターホームページ『[腸管出血性大腸菌感染症注意報 発令中!](#)』をご覧ください。
2. [A群溶血性レンサ球菌咽頭炎](#)は、県全体で35名 (定点あたり0.81 → 0.65人) の報告があり、前週よりわずかに減少しました。地域別では、真庭地域 (2.00人)、倉敷市 (1.36人)、美作地域 (0.83人) の順で定点あたり報告数が多くなっており、備前地域を除く全ての地域で患者が報告されています。就学前から学童期の小児に多い感染症で、突然の発熱と全身倦怠感、咽頭痛によって発症し、しばしばおう吐を伴います。患者との濃厚接触を避け、手洗い・うがいを行うなど、感染予防に努めましょう。
3. [RSウイルス感染症](#)は、県全体で29名 (定点あたり0.24 → 0.54人) の報告があり、前週より大きく増加しました。過去10年間の同時期と比較して多くなっています。地域別では美作地域 (2.17人)、岡山市及び備中地域 (0.57人) の順で定点あたり報告数が多くなっており、特に美作地域 (0.83 → 2.17人) では、大きく増加しました。この感染症は、大人は軽い風邪程度の症状で軽快しますが、乳児が感染すると重症化する恐れがあります。例年、秋から冬にかけて多くの患者が報告されるため、今後の県内の発生状況に注意してください。また、手洗い・うがいを行うなど、感染予防に努めましょう。

流行の推移と発生状況

疾病名	推移	発生状況	疾病名	推移	発生状況
インフルエンザ	↓	★	RSウイルス感染症	↑	★
咽頭結膜熱	↗	★	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	↘	★★
感染性胃腸炎	→	★	水痘	↗	★
手足口病	↖	★	伝染性紅斑	↑	★
突発性発疹	↖	★	百日咳	→	★
ヘルパンギーナ	↓	★	流行性耳下腺炎	↗	★★★
急性出血性結膜炎	↓		流行性角結膜炎	→	★
細菌性髄膜炎	→		無菌性髄膜炎	↓	
マイコプラズマ肺炎	↓	★	クラミジア肺炎	→	
感染性胃腸炎(ロタウイルス)	→	* 感染性胃腸炎(ロタウイルス)については、2013年第42週から報告対象となったため、前週からの推移のみ表示しています。			

【記号の説明】 前週からの推移： ↑：大幅な増加 ↗：増加 →：ほぼ増減なし ↓：大幅な減少 ↘：減少
 大幅：前週比100%以上の増減 増加・減少：前週比10～100%未満の増減

発生状況：今週の流行状況を過去5年間と比較し、5段階で表示しています。

空白：発生なし ★：わずか ★★：少し ★★★：やや多い ★★★★：多い ★★★★★：非常に多い

9月24日～30日は「結核予防週間」です。

～ 知っていますか？「結核」が、現代の病気だってコト。～

日本において、結核は過去の病気ではなく、1日に50人、年間18,000人が新たに発症し、2,000人の方が亡くなっている重大な感染症です。日本では、結核を知り、正しい知識を深める期間として9月24日～30日を「結核予防週間」としています。「結核予防週間」には、結核予防意識の一層の普及を図るため、街頭キャンペーンや各保健所・市町村での普及啓発活動などを行っています。

- 咳が2週間以上続く。
- 微熱が2週間以上続く。
- 体がだるい。
- 急に体重が減った。



**こんな症状が続いたら、結核かもしれません。
 早めに診察を受けましょう。**

【結核とは】

結核菌という細菌が体の中に入ることによって起こる感染症です。主に、咳などの飛沫により感染します。多くの場合、肺結核として発症し、咳、痰、微熱が典型的な症状です。胸痛、呼吸困難、血痰、全身倦怠感、食欲不振などを伴うこともあります。初期には無症状のことも多くあります。肺以外の腎臓、骨、腸管など身体のあらゆる部分に病巣を作ります。

【結核の予防接種や検診を受けましょう】

乳幼児は抵抗力が弱く、結核菌に感染すると重症化しやすいため、予防接種を行うことが重要です。生後1歳までには、必ずBCGワクチンを接種するようにしましょう。（予防接種については、お住まいの市町村にお問い合わせください。）

また、結核の早期発見のため、職場や地域の健康診断を積極的に活用し、1年に1回は検診を受けましょう。

< 一般向け > [結核とは？（結核研究所）](#)

< 医療従事者向け > [結核医療相談・技術支援センターを開設しています！（岡山県健康推進課）](#)
[結核研究所 Q&A 集 医療従事者の方向け（結核研究所）](#)

保健所別報告患者数 2016年 36週(定点把握)

(2016/09/05～2016/09/11)

2016年9月15日

疾病名	全県		岡山市		倉敷市		備前		備中		備北		真庭		美作	
	報告数	定点当	報告数	定点当	報告数	定点当	報告数	定点当	報告数	定点当	報告数	定点当	報告数	定点当	報告数	定点当
インフルエンザ	3	0.04	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	1.00	-	-
RSウイルス感染症	29	0.54	8	0.57	4	0.36	-	-	4	0.57	-	-	-	-	13	2.17
咽頭結膜熱	12	0.22	5	0.36	2	0.18	-	-	1	0.14	-	-	1	0.50	3	0.50
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	35	0.65	7	0.50	15	1.36	-	-	2	0.29	2	0.50	4	2.00	5	0.83
感染性胃腸炎	248	4.59	47	3.36	49	4.45	51	5.10	21	3.00	29	7.25	20	10.00	31	5.17
水痘	14	0.26	2	0.14	10	0.91	1	0.10	-	-	1	0.25	-	-	-	-
手足口病	9	0.17	6	0.43	1	0.09	-	-	-	-	-	-	-	-	2	0.33
伝染性紅斑	9	0.17	2	0.14	2	0.18	1	0.10	4	0.57	-	-	-	-	-	-
突発性発疹	19	0.35	6	0.43	5	0.45	2	0.20	-	-	-	-	1	0.50	5	0.83
百日咳	1	0.02	-	-	1	0.09	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
ヘルパンギーナ	9	0.17	2	0.14	4	0.36	2	0.20	-	-	-	-	-	-	1	0.17
流行性耳下腺炎	69	1.28	26	1.86	31	2.82	6	0.60	2	0.29	1	0.25	1	0.50	2	0.33
急性出血性結膜炎	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
流行性角結膜炎	1	0.08	1	0.20	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
細菌性髄膜炎	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
無菌性髄膜炎	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
マイコプラズマ肺炎	1	0.20	-	-	1	1.00	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
クラミジア肺炎	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
感染性胃腸炎(ロタウイルス)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

(- : 0 or 0.00) (空白 : 定点なし)

保健所別報告患者数 2016年 36週(発生レベル設定疾患)

(2016/09/05～2016/09/11)

2016年9月15日

疾病名	全県		岡山市		倉敷市		備前		備中		備北		真庭		美作	
	報告数	定点当	報告数	定点当	報告数	定点当	報告数	定点当	報告数	定点当	報告数	定点当	報告数	定点当	報告数	定点当
インフルエンザ	3	0.04	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	1.00	-	-
咽頭結膜熱	12	0.22	5	0.36	2	0.18	-	-	1	0.14	-	-	1	0.50	3	0.50
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	35	0.65	7	0.50	15	1.36	-	-	2	0.29	2	0.50	4	2.00	5	0.83
感染性胃腸炎	248	4.59	47	3.36	49	4.45	51	5.10	21	3.00	29	7.25	20	10.00	31	5.17
水痘	14	0.26	2	0.14	10	0.91	1	0.10	-	-	1	0.25	-	-	-	-
手足口病	9	0.17	6	0.43	1	0.09	-	-	-	-	-	-	-	-	2	0.33
伝染性紅斑	9	0.17	2	0.14	2	0.18	1	0.10	4	0.57	-	-	-	-	-	-
百日咳	1	0.02	-	-	1	0.09	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
ヘルパンギーナ	9	0.17	2	0.14	4	0.36	2	0.20	-	-	-	-	-	-	1	0.17
流行性耳下腺炎	69	1.28	26	1.86	31	2.82	6	0.60	2	0.29	1	0.25	1	0.50	2	0.33
急性出血性結膜炎	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
流行性角結膜炎	1	0.08	1	0.20	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

今週、岡山県地区別感染症マップにおいて、レベル2、レベル3に該当するものではありませんでした。

感染症発生動向調査 週情報 報告患者数 年齢別 (2016年 第36週 2016/09/05～2016/09/11)

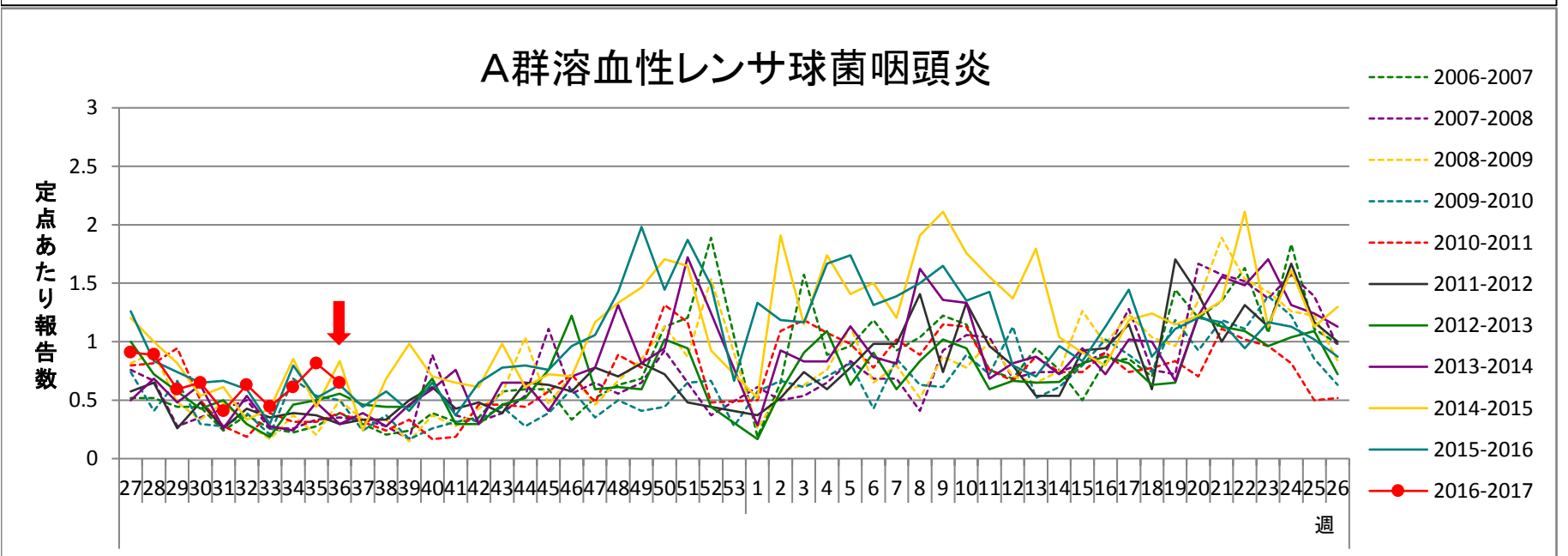
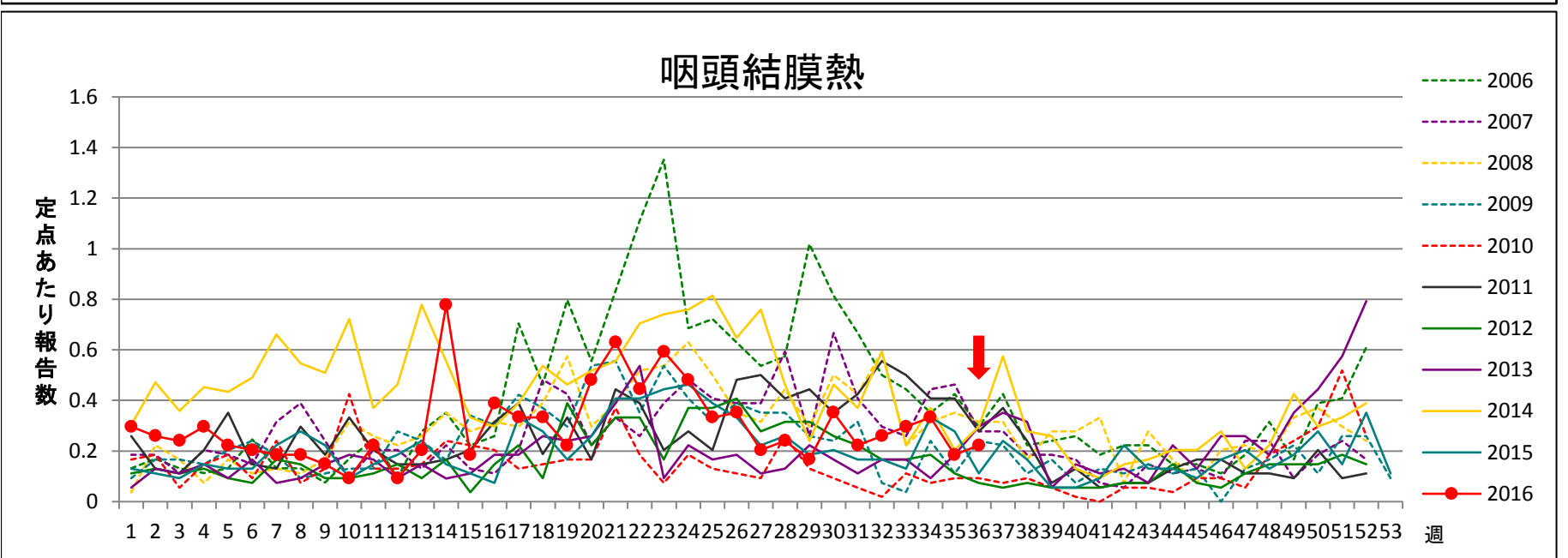
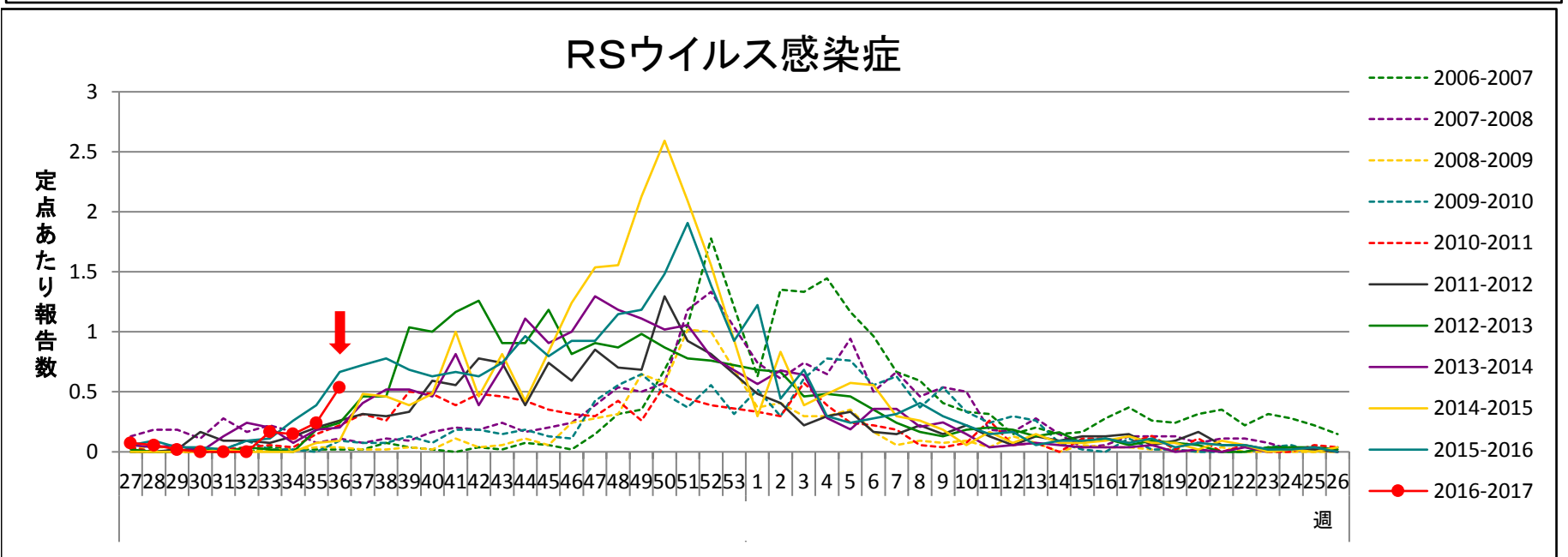
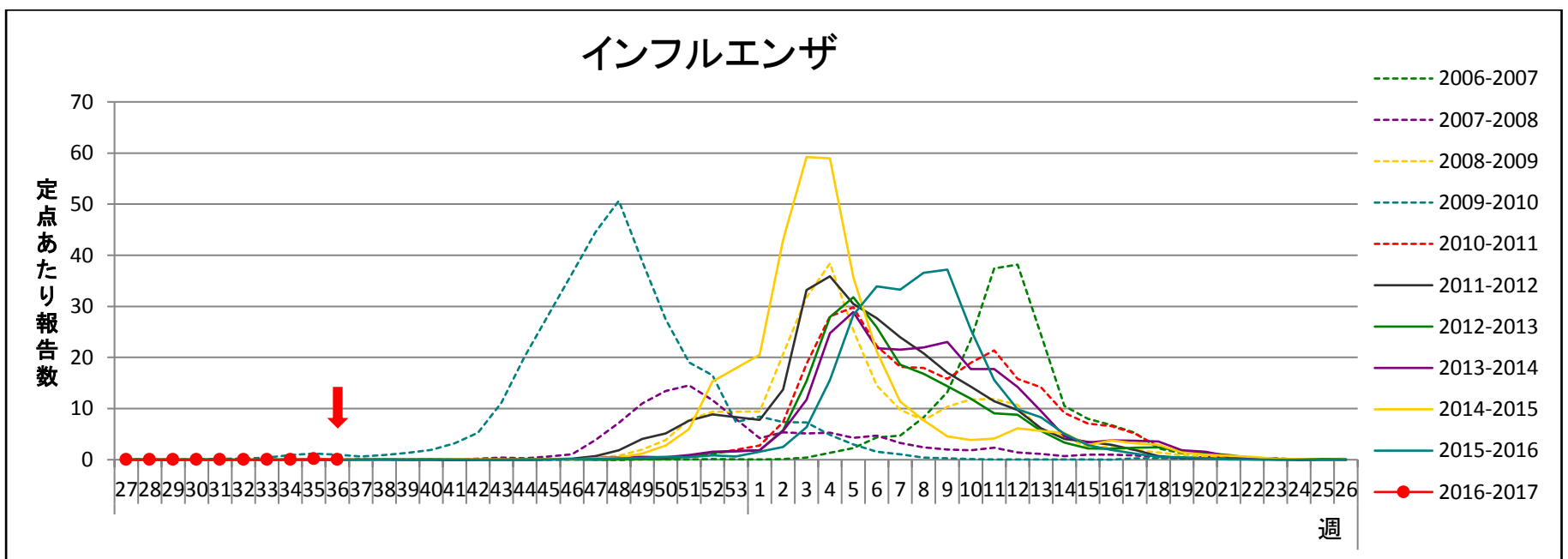
疾病名	合計	-6ヶ月	-12ヶ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10-14	15-19	20-29	30-39	40-49	50-59	60-69	70-79	80～
インフルエンザ	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	-	1	-	-	-

疾病名	合計	-6ヶ月	-12ヶ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10-14	15-19	20～
RSウイルス感染症	29	4	6	11	5	2	-	-	-	-	1	-	-	-	-
咽頭結膜熱	12	-	-	4	2	1	1	1	1	-	-	1	1	-	-
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	35	-	-	3	3	2	7	4	3	3	4	2	3	-	1
感染性胃腸炎	248	4	23	40	30	21	13	20	12	12	7	7	22	13	24
水痘	14	-	1	3	2	2	3	1	-	1	-	-	-	-	1
手足口病	9	1	-	3	2	1	-	1	1	-	-	-	-	-	-
伝染性紅斑	9	-	-	-	-	1	2	-	2	1	1	-	1	-	1
突発性発疹	19	3	4	9	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
百日咳	1	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
ヘルパンギーナ	9	-	4	-	2	-	1	-	-	1	-	-	-	1	-
流行性耳下腺炎	69	-	-	2	5	6	8	18	11	4	3	4	7	-	1

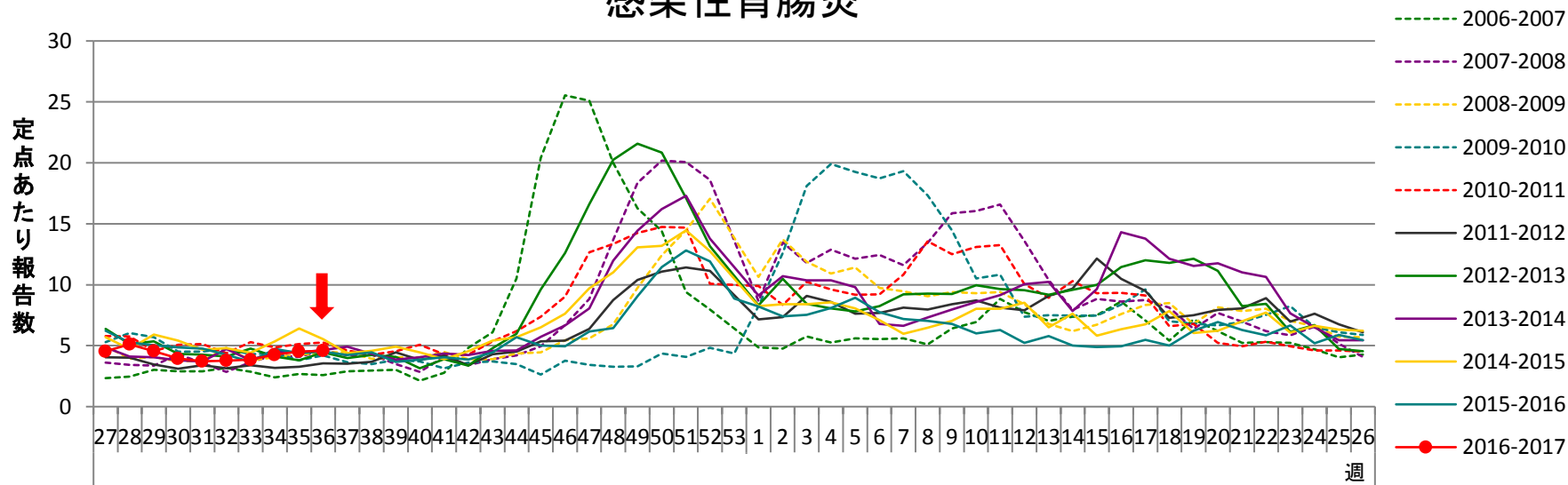
疾病名	合計	-6ヶ月	-12ヶ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10-14	15-19	20-29	30-39	40-49	50-59	60-69	70～
急性出血性結膜炎	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
流行性角結膜炎	1	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

疾病名	合計	0歳	1-4	5-9	10-14	15-19	20-24	25-29	30-34	35-39	40-44	45-49	50-54	55-59	60-64	65-69	70～
細菌性髄膜炎	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
無菌性髄膜炎	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
マイコプラズマ肺炎	1	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
クラミジア肺炎	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
感染性胃腸炎(ロタウイルス)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

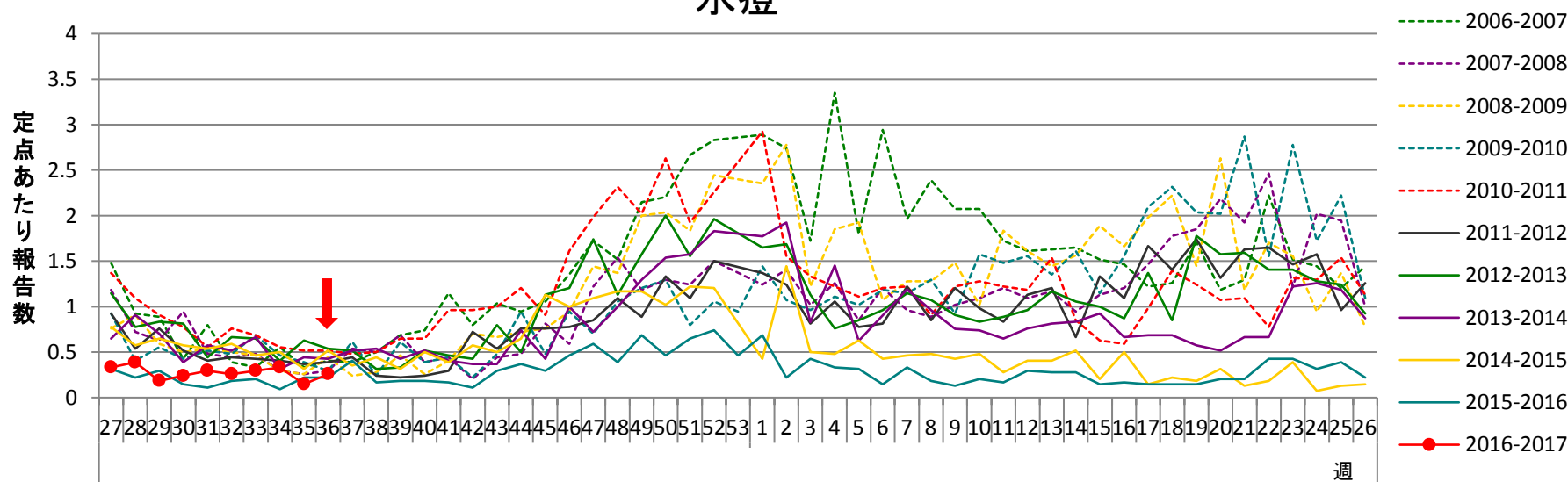
(- : 0)



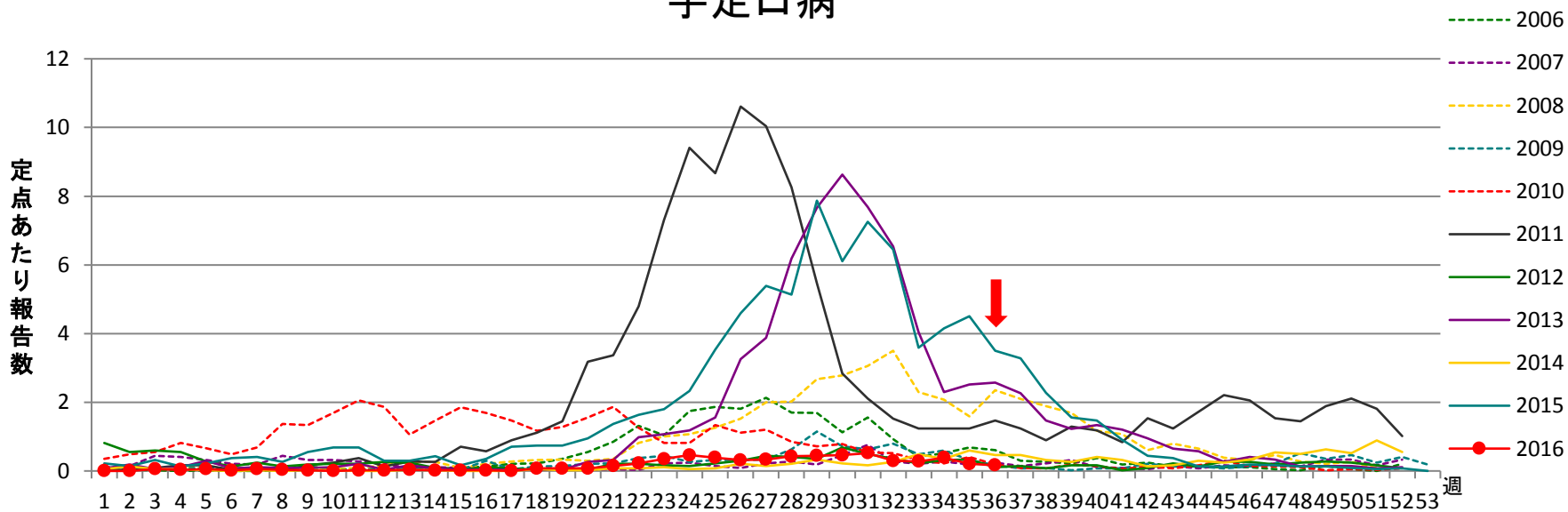
感染性胃腸炎



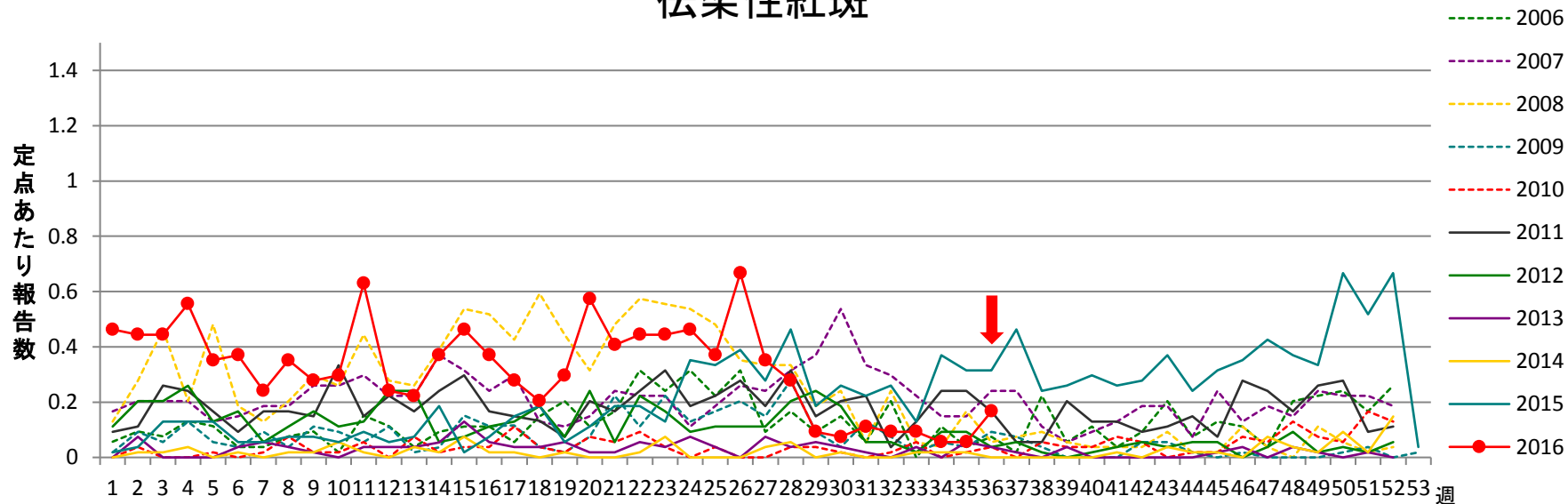
水痘



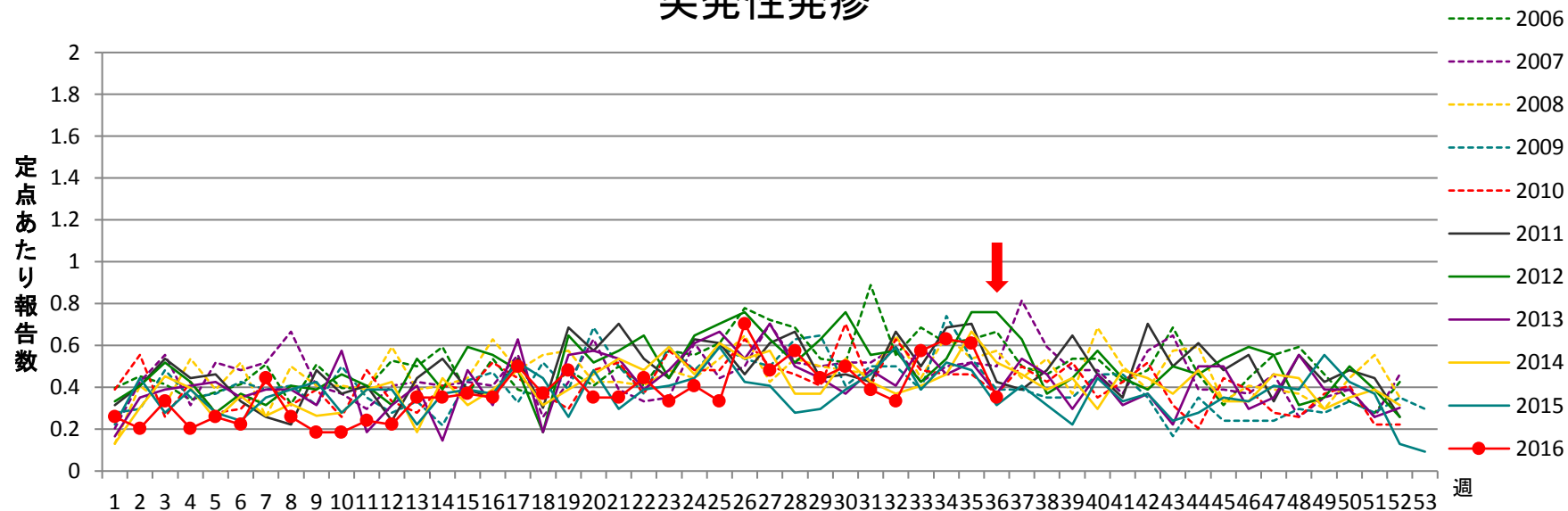
手足口病



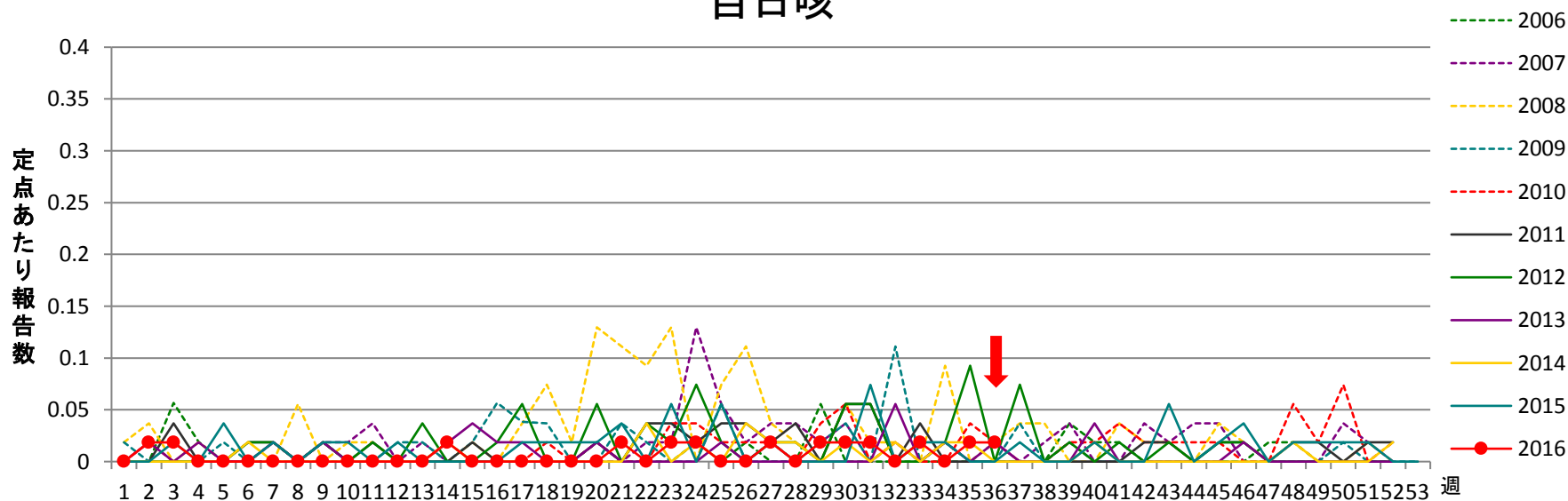
伝染性紅斑



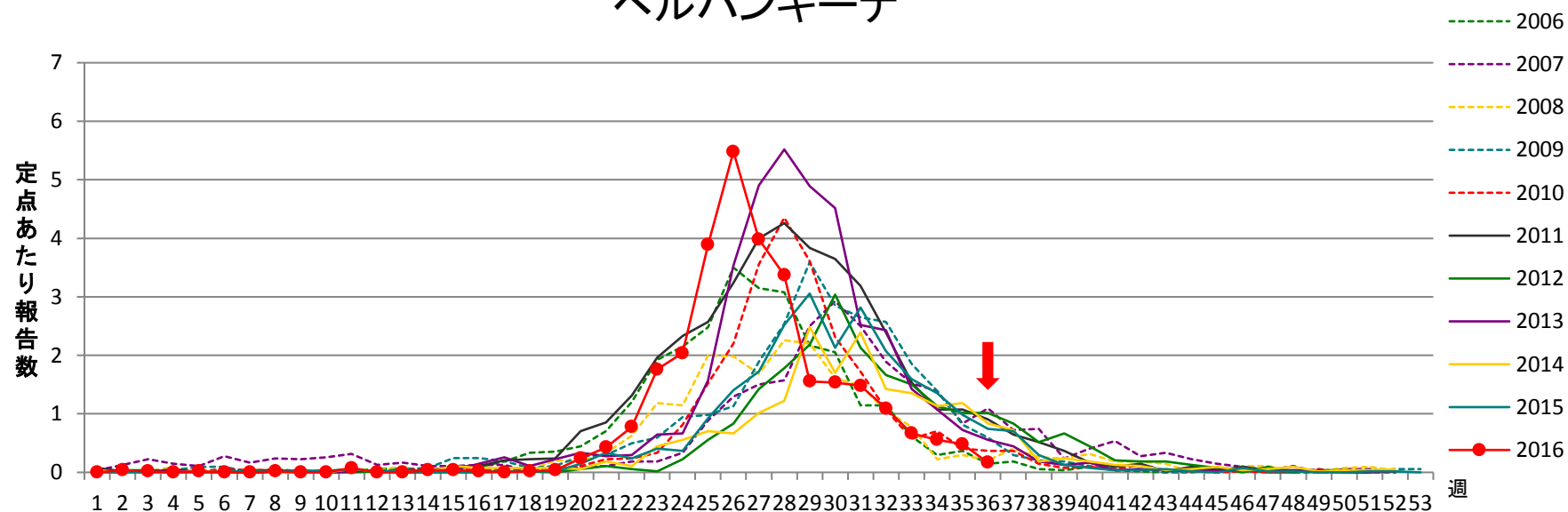
突発性発疹



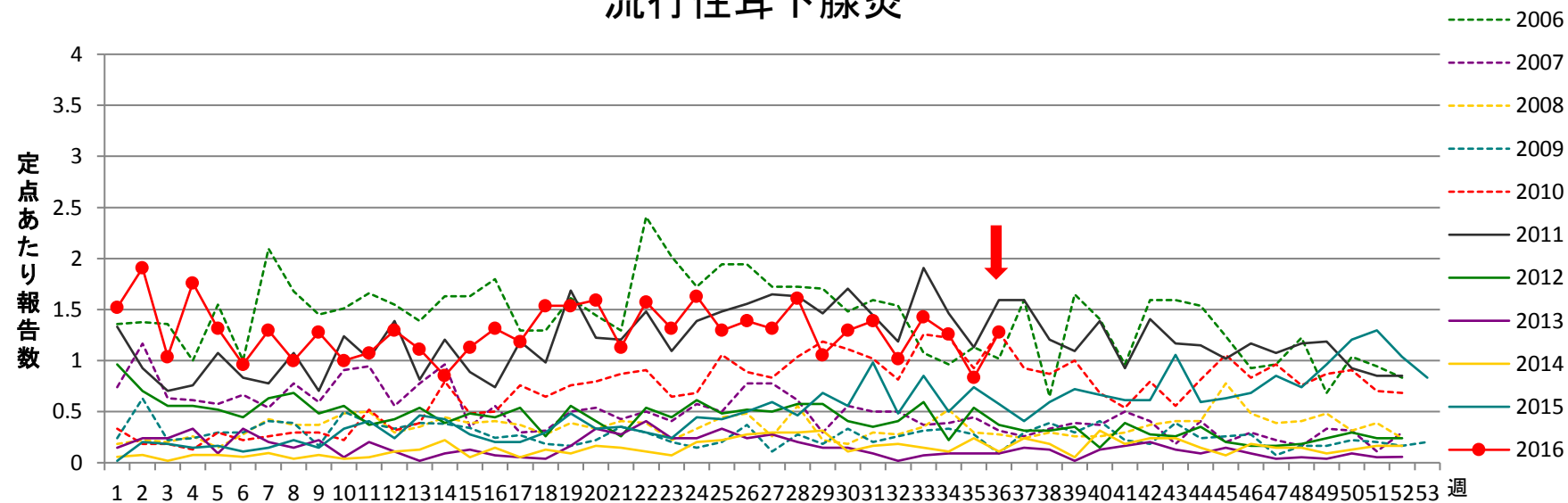
百日咳



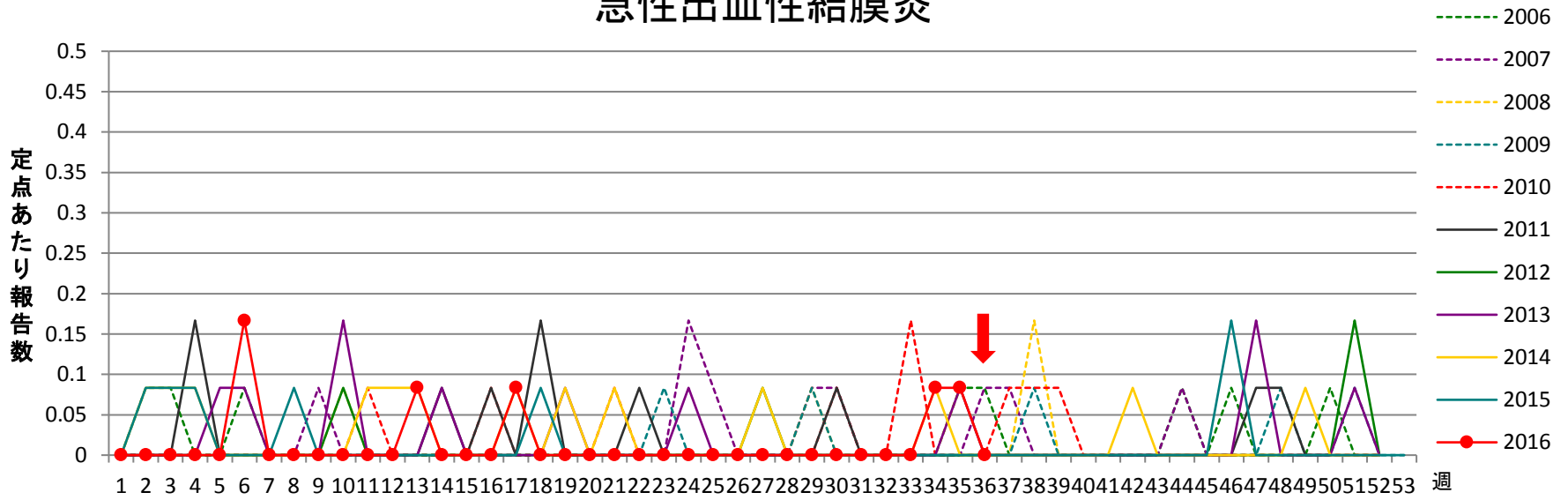
ヘルパンギーナ



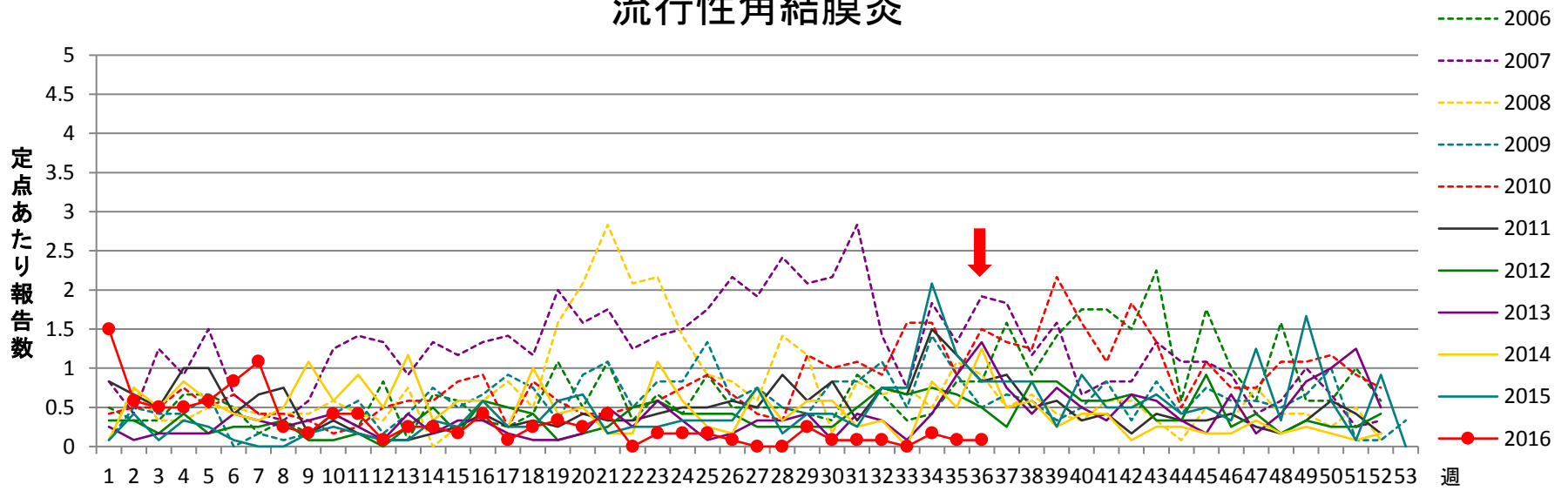
流行性耳下腺炎



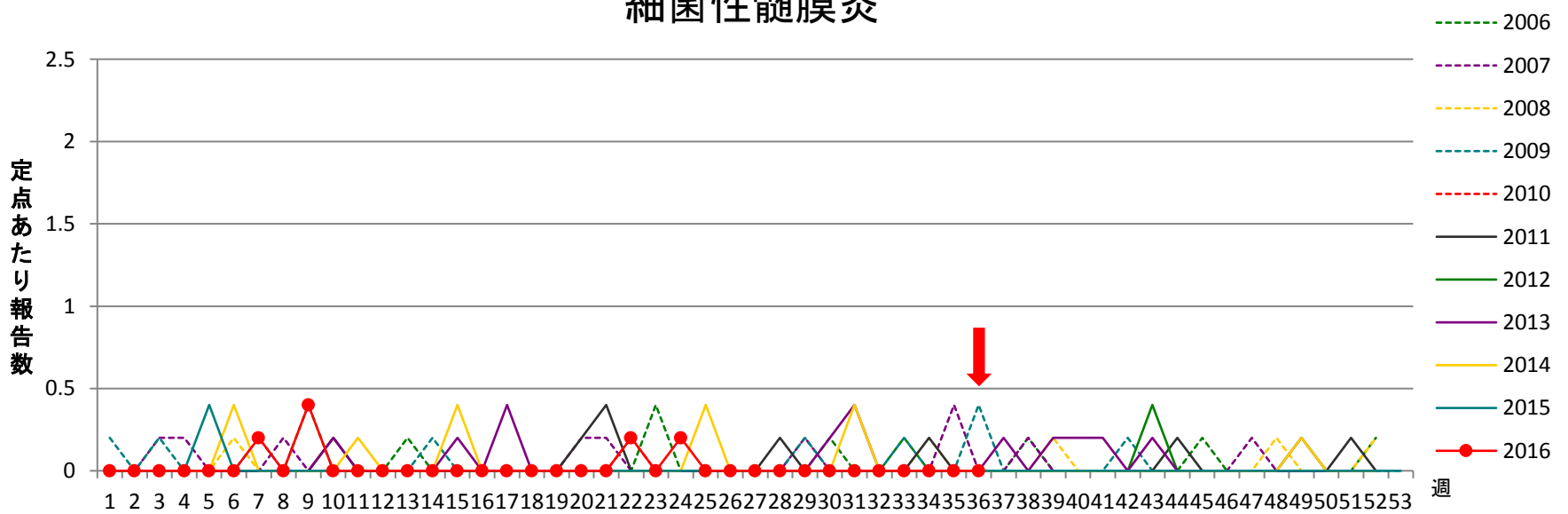
急性出血性結膜炎



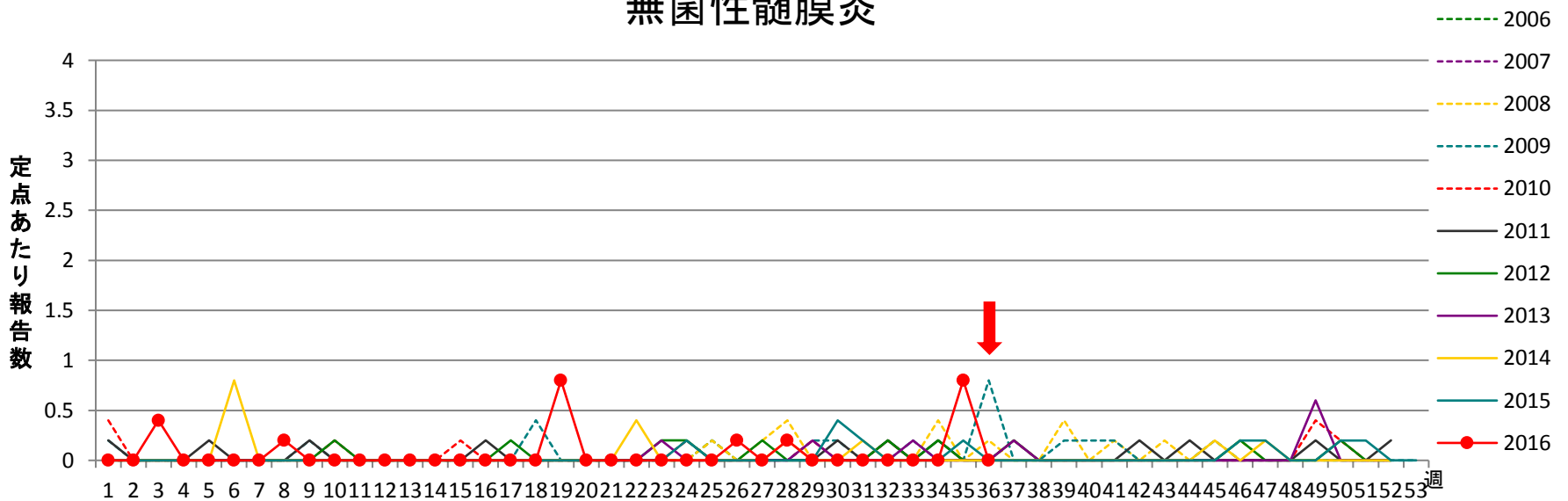
流行性角結膜炎



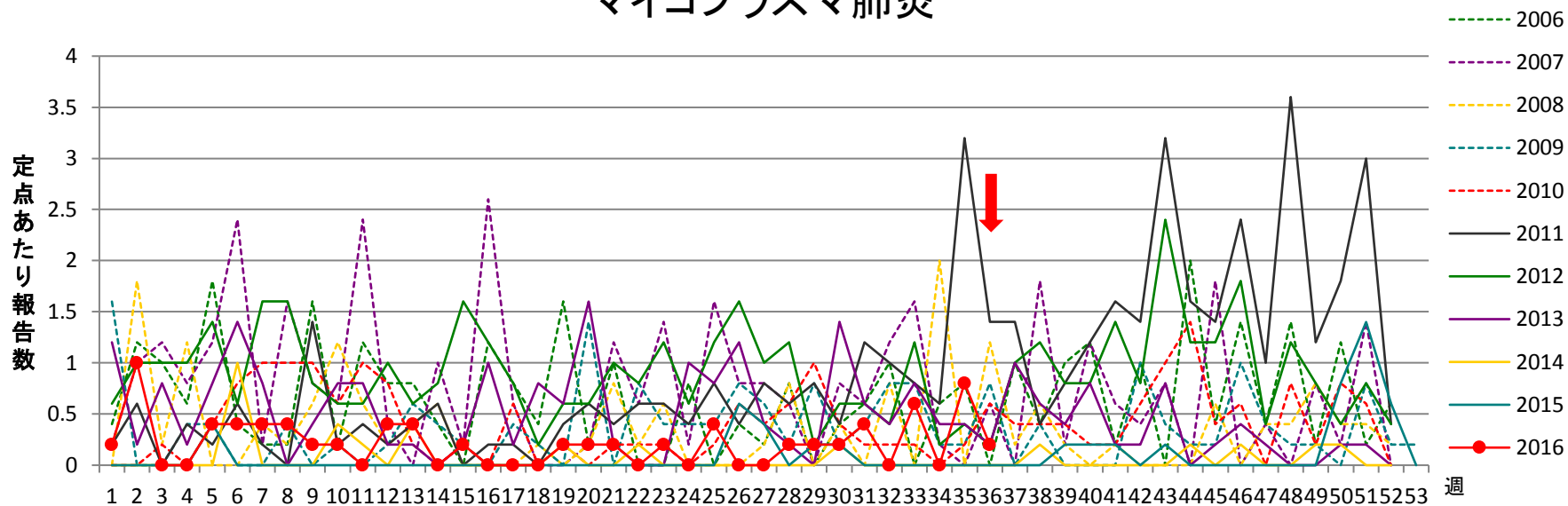
細菌性髄膜炎



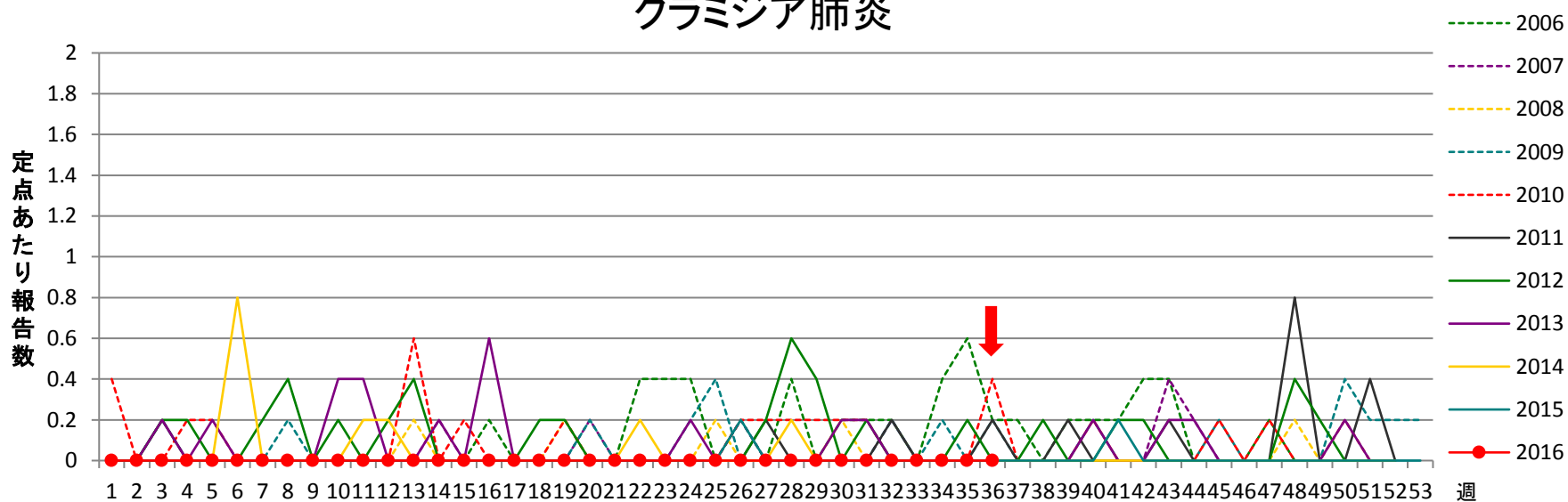
無菌性髄膜炎



マイコプラズマ肺炎



クラミジア肺炎



感染性胃腸炎(ロタウイルス)

